

婦人民主クラブ 学習会

シリーズ 社会保障とはなんですか



その1 どうなる！どうする！介護保険

講師 林泰則さん

(全日本民主医療機関連合会 事務局次長)

日時 3月26日(火) 13:30~16:00

場所 東京都消費生活総合センター 16階のA

JR・地下鉄 飯田橋駅

資料代 500円

社会保障とは、国民の「安心」や生活の「安定」を支えるセーフティネットです。国民生活に必要な制度で、国や自治体の予算が優先的に配分されるべき性格のものです。子どもから子育て世代、高齢者すべての人々の生活を生涯にわたって支えるものです。医療・介護・年金・雇用・生活保護など社会保障制度が、十分に私たちのくらしの支えになっているでしょうか。

「介護を社会で支える」との触れ込みで始まった介護保険。2000年のスタート時、保険料は65歳以上で月額平均2075円。2022年は、6014円と3倍近くとなっています。介護職の慢性的な人手不足。介護疲れによる介護心中・殺人は、年間50件。この10年で437件になるなど深刻な事態になっています。

私たちに役立つ介護保険制度にするためにみんなで学習しましょう。

主催 婦人民主クラブ

☎03-3478-2317 fax03-3478-2318